

黒小だより

白川町立 黒川小学校
白川町黒川2808-1
TEL 0574-77-1101
FAX 0574-77-2041
daihyo@kurokawasyo.town.shirakawa.gifu.jp
令和3年3月26日発行 No. 13

学校の教育目標 心豊かに 自ら学ぶ たくましい 黒川の子

「笑顔」と「自信」を胸に

校長

卒業式を前に、「思い出集会」（6年生を送る会）を5年生が企画・運営して開催しました。6年生と在校生が楽しく仲間集めゲームなどで交流し、6年生一人一人に感謝の気持ちをカードにまとめたプレゼントを贈りました。6年生からは伝統継承式として、「委員会」「通学班」「くろかわ班（縦割り班）」「8の字跳び」の4つを引き継ぎました。全校どの子ども笑顔で感謝を伝え合うあたたかい会になりました。



6年生が2月の学習発表会で発表した1つのテーマ「世界の子供たちが幸せに暮らすには」で活動を開始した「エコキャップ運動」には、全校児童はもちろん、回収箱を黒川ふれあいセンターに置くことで、地域の方にも協力してもらいました。この1か月間で7200個以上のキャップが集まりました。これは約9人分のポリオワクチンになります。6年生は、自分たちが調べ取り組み始めたことが、全校、そして地域に広がり、協力してもらえることに大変喜びを感じると同時に、これが世界の子供達のために役立つということにやりがいを感じています。児童会がエコキャップ運動を受け継ぎ取り組んでいきますので、今後ご協力をお願いします。



6年生が卒業記念活動として、南海トラフ地震に備えて教室の廊下側の窓ガラスに「飛散防止フィルム」をはりました。これは修学旅行の代替として行った防災キャンプの経験を生かして、全学年の教室の廊下側の窓にもフィルムを貼るように活動を広げたものです。各教室の地震への備えが向上し、全校児童で6年生に感謝の気持ちを伝えました。



そして、3月25日、12人の6年生が胸を張って巣立っていきました。コロナ禍で思うような活動ができなかったところもありましたが、できることを工夫して精一杯取組、全校を引っ張っていった卒業生を、在校生みんなで祝福しました。卒業式の6年生の別れの言葉「私たちの登校を見守り、黒川の自然や文化を教えてくださいました地域の皆さん、ありがとうございました。」に地域の皆さんへの感謝の気持ちが込められていました。

3月26日、修了式で、在校生もそれぞれの成長を胸に修了証(子どもの姿)を受け取りました。コロナ禍でも子供たちは元気に登校し、仲間と学び・遊び・活動する中で確実に成長することができました。これも保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。今後変わらぬご支援をお願いします。

黒川小学校職員一同